

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 085	提案機関名 環境農政局農政部水産課
要望問題名 海洋環境の長期的な変動傾向の把握と観測データのデータベース化について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 これまで水産技術センターでは、調査船を用いて海洋観測調査を長年に渡って実施し、相模湾～東京湾周辺の海洋環境に関するデータを蓄積してきた。これらのデータは、過去から現在の海洋環境の変化を比較検討する上で極めて貴重なデータであり、藻場や赤潮・貝毒の原因プランクトンの消長や沿岸性魚介類の資源量変動との関係を検討する上で欠かせない。しかし、これまでのところ、これらのデータを基に海洋環境の長期的な変動傾向を明らかにした事例はなく、他研究分野とのデータの共有、連携も十分ではない。 については、これまでに蓄積された海洋データを整理・解析し、相模湾～東京湾周辺の観測地点及び水深毎の水温、塩分、栄養塩類等の長期的な変動傾向を明らかにしていただきたい。また、各分野の研究者がデータを自由に活用できるように、操作が容易なデータベースの作成を併せてお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	企画資源部
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 海況の長期変動傾向の解析			
対応の内容等 指摘の通り問題を認識しており、データの整理に着手しています。 データの整理・管理の途上において、データの可視化を進めてまいります。 データの整理・管理にとどまらず、長期的変動傾向の解析は遅滞なく着手する必要がありますが、詳細な解析が必要であるため、新規の研究課題に位置付けて取り組みます。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			